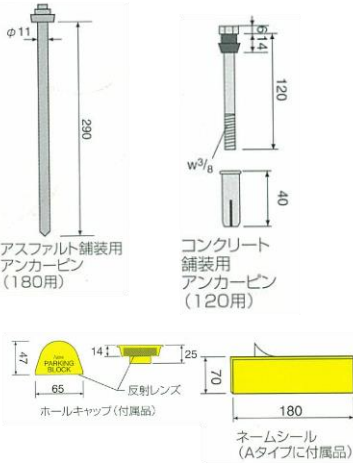


## パーキングブロック

### 付属品



### オプション



## 設置方法

### ・アスファルト舗装



**No.1** 位置決め **No.2** パーキングボンド練混ぜ **No.3** 接着面の掃除及び水打ち **No.4** パーキングボンド塗布 **No.5** ブロックをセット



**No.6** アンカーピンを挿入 **No.7** アンカーピンを叩き込み **No.8** ハンマーで叩き込み **No.9** ホルダーの爪がアンカー頭部にかかるまで打ち込む **No.10** ホールキャップをセット



① 貼り付け面を掃除した後に裏紙をはがし、空気が入らないように押し付けて貼り付けます。  
② 貼り付け後十分に圧着し、気泡等が入った場合はピンを刺して空気抜きをして下さい。

**No.11** Aタイプにシールを張り付ける

#### 施工上の注意事項

#### アスファルト舗装

※アスファルト骨材が粗粒の場合は、アンカーピンの芯ズレによりブロック位置がズれる恐れがありますのでφ10以下深さ50mm位の下穴をあけた後にアンカーピンを叩き込んで下さい。

#### コンクリート舗装

※パーキングボンドを塗布する際は、必ずアンカー付近を避けて塗布して下さい。(ドリル穴あけの際のきり粉上昇とアンカー打込不良防止の為)

※ドリルは必ずφ12を使用し深さ55mm以上穴あけて下さい。  
※ドリル穴あけとアンカー打込の作業は必ずブロックの片側ずつ処理して行って下さい。

(両方の穴あけ処理後に、アンカーを打込むと最初にあけた穴にドリルの震動できり粉が戻りアンカー打込不良の原因になります。)

### ・コンクリート舗装 **No.1~No.5はアスファルト舗装と共通**



**No.6** ドリルで穴あけ φ12深さ55mm以上 **No.7** ボルトを挿入 **No.8** ボルトの叩き込み 締めしろ2~3mm残す **No.9** ボルトの締め込み **No.10** 位置決め ホールキャップをセット